

# 連携協定に基づく先導的事業：北九州パワーを中心とした太陽光発電の地産地消事業

## I 卒 FIT 太陽光発電活用事業

北九州パワーに卒 FIT 電源を集約し、市内公共施設等に低炭素な電気を供給

- 地域の新たな再生可能エネルギー電源の活用
- 地域の CO2 排出量削減

### 卒 FIT 太陽光発電



北九州市内の太陽光パネル設置住宅

### 北九州市域の公共施設等



- 小学校
- 中学校
- 市民センター 等



NTT スマイルエナジー

- ※ 卒 FIT 太陽光発電(市内分)を戸別買取
- ※ 北九州パワーに売電

集約

※ 市内の卒 FIT 太陽光発電をまとめて買取



北九州パワー

※ 市域に低炭素な電気を供給

## II 太陽光発電と電気自動車を活用した災害対応自家消費実証事業

太陽光発電と電気自動車を使ったエネルギーマネジメント実証事業

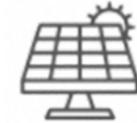
- 再生可能エネルギーの効率的な利用
- 災害対応の強化(停電時の電源機能)

NTT スマイルエナジー Ennet エネット

モニタリング

※ 太陽光発電の電気を無駄なく使うための制御方法を実証で確立

NTT スマイルエナジー



新規自家消費電源(太陽光発電)

Ennet エネット

充電制御による最適化

※ EVを蓄電池として太陽光発電の電気を充放電(災害時には電源として防災拠点で活用)



北九州エコタウンセンター



充電器

電気自動車 (EV)



蓄電池機能

グリーンモビリティ(再エネ 100%のEVを目指す)

## 達成を図る SDGs のゴール



ゴール7



ゴール9



ゴール13